

# 施策評価シート

記載年月	令和4年9月
対象年度	令和3年度

## 1 施策の名称・めざす姿

施策名	036	危機管理対策の強化				
総合計画	基本目標	安全で快適に暮らせる持続可能なまち（生活・環境）			担当部署	行政管理部 防災危機管理課
	基本施策	06	災害対応能力の向上			
めざす姿	市民一人ひとりが日頃から災害に備えるとともに、自助・共助について理解し、大規模災害時には、市民自らが的確に行動できるようになっています。また、市では、災害応急対策を迅速に実施し、被害を最小限に抑える態勢が整っています。					

## 2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	125,104,000	132,675,000	178,708,000	190,146,000	307,414,000	324,127,000
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	5,625,000	5,625,000	11,825,000	6,625,000	38,942,000	17,525,000
市債	7,000,000	7,000,000	7,000,000	7,000,000	110,100,000	105,600,000
その他	14,275,000	15,775,000	70,775,000	92,674,000	114,613,000	140,860,000
一般財源	98,204,000	104,275,000	89,108,000	83,847,000	43,759,000	60,142,000
予算現額	128,903,000	132,487,000	193,508,000	211,724,000	217,860,000	0
決算額	97,404,153	102,059,875	148,451,444	161,244,311	165,985,194	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	6,890,000	5,618,000	1,460,000	10,659,000	0
市債	0	0	0	0	49,800,000	0
その他	8,902,055	4,230,000	73,793,031	75,711,720	42,189,000	0
一般財源	88,502,098	90,939,875	69,040,413	84,072,591	63,337,194	0
執行率	75.6	77.0	76.7	76.2	76.2	0.0
<b>(人件費)</b>						
職員数	6.43	7.48	7.48	8.53	9.10	0.00
職員人件費	49,392,842	58,734,232	60,079,023	66,009,712	70,591,375	0
月額制会計年度任用職員数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
月額制会計年度任用職員人件費	0	0	0	0	0	0
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	1,567,971	3,492,319	3,100,075	2,530,745	2,957,020	0
総コスト	148,364,966	164,286,426	211,630,542	229,784,768	239,533,589	0

## 3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)	実績	実績の推移				R3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	
日頃から家庭で災害に対する備えをしている市民の割合	-	実績	66.8	68.8	70.1	70.5	80
	%	達成率	83.5	86.0	87.6	88.1	
自主防災連絡会の参加自治会等のうち、安否確認の体制が確立されている自治会等の割合	-	実績	12.8	16.9	16.9	16.9	100
	%	達成率	12.8	16.9	16.9	16.9	
災害時の避難場所を知っている市民の割合	77.9	実績	84.9	86.7	88.8	84.7	90
	%	達成率	94.3	96.3	98.7	94.1	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

### 指標の分析

災害時の備えや避難場所の周知・啓発は概ね順調に推移しているが、多くの自治会等団体が安否確認の体制が確立されていない。コロナウイルスの影響により、自治会自体の活動が難しい面もあるが、引き続き自治会の活動を支援していく。

## 4 施策の進ちょく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	やや遅れているが、概ね順調
達成できている点	これまでの意識啓発に加えて、防災情報誌の全戸配布を行うなどし、市民の防災意識の啓発を図った。	防災訓練、防災講座、防災情報誌の全戸配布を行い、市民の防災意識の啓発を図った。	新型コロナウイルスの影響により、防災訓練や防災講座の実施は例年より少なかったが、防災ハンドブック・防災情報誌の全戸配布を行い、市民の防災意識の啓発を図った。	新型コロナウイルスの影響により、防災訓練や防災講座の実施は例年より少なかったが、防災情報誌の全戸配布を行い、市民の防災意識の啓発を図った。
達成できていない点	家庭での災害に対する備えについて、さらに達成率を上げる必要がある。	地震災害の備えだけでなく、風水害の備えや心構えについて啓発していく必要がある。	地震災害の備えだけでなく、風水害の備えや心構えについて啓発していく必要がある。	新型コロナウイルスの影響により、文化センター圏域自主防災連絡会の活動や自治会活動が困難であり、新たな自主防災連絡会の立ち上げや育成、啓発等が困難となっている。

## 5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
<p>地域での防災訓練への地震体験車の派遣や、普通救命講習のテキスト代の助成、防災知識講座の実施等により、地域防災力の向上を図るとともに、水防訓練、総合防災訓練等を実施し、防災関係機関の災害対応能力の向上を図った。また、平成29年7月に水害ハザードマップ、令和2年4月に防災ハンドブックを全戸配布し、市民の防災意識の啓発を図った。</p> <p>また、市民自らが「災害に強いまち」を作り上げることを目的として、文化センター圏域毎に自治会等を中心とした自主防災連絡会を平成28年度に創設するとともに、平成30年度から、防災情報誌「自主防災ふちゅう」を作成、全戸配布し、防災意識の啓発を図っている。</p> <p>令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、地域の防災訓練や自主防災連絡会の開催が難しい状況ではあったが、令和元年東日本台風の教訓から風水害対策を強化し、防災情報誌「自主防災ふちゅう」で周知するとともに、出前講座等とおして防災意識啓発に努めた。</p> <p>加えて、国土強靱化地域計画の策定に着手するなど、市の計画やマニュアルの策定・見直しを図った。</p>
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
<p>文化センター圏域自主防災連絡会において、より自治会等の団体が主体的に活動できるよう組織化を進めていく必要がある。また、避難所における取組を各避難所で進めていく必要がある。</p> <p>加えて、東京都の被害想定の見直しに加えて、地域防災計画の大規模改訂から10年が経過していることから、適宜計画を修正していく必要がある。</p>
今後の展開
<p>自主防災連絡会においては、全圏域で地域の特性や課題を踏まえ、実効性のある防災対策を検討していく。併せて、地域と一体となった避難所開設・運営訓練を実施し、課題や問題点を洗い出し、より実効性の高いものにしていく。</p> <p>また、地域防災計画の大規模改訂から10年が経過し、東京都の被害想定も見直されたことなどから、適宜計画を修正し、防災対策を強化していく。</p> <p>加えて、災害時受援応援計画において緊急性の高い18の災害対応業務について、マニュアル化を図るなど市の体制強化を図っていく。</p>

## 6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
防災意識啓発事業	総合防災訓練や合同水防訓練を年1回実施するとともに、自治会や事業所等が実施する防災訓練へ地震体験車や防災講話の講師を派遣することや文化センター圏域自主防災連絡会の活動への支援を通じ地域防災力の向上を図っていく。	総合防災訓練や合同水防訓練を年1回実施するとともに、自治会や事業所等が実施する防災訓練へ地震体験車や防災講話の講師を派遣することや文化センター圏域自主防災連絡会の活動への支援を通じ地域防災力の向上を図っていく。	総合防災訓練や合同水防訓練を年1回実施するとともに、自治会や事業所等が実施する防災訓練へ地震体験車や防災講話の講師を派遣することや文化センター圏域自主防災連絡会の活動への支援を通じ地域防災力の向上を図っていく。	総合防災訓練や合同水防訓練を年1回実施するとともに、自治会や事業所等が実施する防災訓練へ地震体験車や防災講話の講師を派遣することや文化センター圏域自主防災連絡会の活動への支援を通じ地域防災力の向上を図っていく。
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調
所管部署	行政管理部 防災危機管理課	行政管理部 防災危機管理課	行政管理部 防災危機管理課	行政管理部 防災危機管理課
事業種別	これまでの意識啓発事業に加えて、防災情報誌「自主防災ふちゅう」を年2回発行し、全戸配布した。また、自主防災連絡会においては、防災対策の検討、行動計画の作成、訓練の実施などを行い、自助・共助の取組みの強化を図った。	これまでの意識啓発事業に加えて、文化センター圏域自主防災連絡会においては、令和元年東日本台風時の自治会等団体の対応を情報共有し、風水害時の東京マイ・タイムラインセミナーを開催するなど、地震災害のみならず、風水害時の地域防災力の向上を図った。	新型コロナウイルスの影響により、地域の防災訓練や文化センター圏域自主防災連絡会の開催が難しかったが、防災ハンドブックを全戸配布するとともに、防災情報誌「自主防災ふちゅう」では、再構築した市の風水害対策を周知啓発した。	新型コロナウイルスの影響により、文化センター圏域自主防災連絡会の開催が難しい状況が続であったが、防災情報誌「自主防災ふちゅう」の配布や、総合防災訓練や防災講話を通じて防災意識の啓発を行った。
4か年事業費計(単位:千円)	80,000			
地域防災計画策定事業	関係法令の改正や東京都地域防災計画の修正を踏まえ、府中市地域防災計画の修正を行うとともに、当該計画に係る各種マニュアル等の修正を適切に行っていく。	関係法令の改正や東京都地域防災計画の修正を踏まえ、府中市地域防災計画の修正を行うとともに、当該計画に係る各種マニュアル等の修正を適切に行っていく。	関係法令の改正や東京都地域防災計画の修正を踏まえ、府中市地域防災計画の修正を行うとともに、当該計画に係る各種マニュアル等の修正を適切に行っていく。	関係法令の改正や東京都地域防災計画の修正を踏まえ、府中市地域防災計画の修正を行うとともに、当該計画に係る各種マニュアル等の修正を適切に行っていく。
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている
所管部署	行政管理部 防災危機管理課	行政管理部 防災危機管理課	行政管理部 防災危機管理課	行政管理部 防災危機管理課
事業種別	災害時の医療救護体制の見直しおよび水防応急対策室運営要領の修正に対応するため、地域防災計画の修正を行った。	令和元年9月に土砂災害警戒区域が指定されたことに伴い、地域防災計画の修正を行った。	府中市地域防災計画の下位計画となる。府中市受援応援計画の策定に着手した。	府中市地域防災計画の下位計画となる。府中市受援応援計画を策定した。
4か年事業費計(単位:千円)	520			
防災資材等整備事業	地震等の災害に備え、非常食や災害対策服、医療資機材等を定期的に購入し、防災資機材の計画的な整備に努める。また、実災害を教訓として、備蓄品の見直しを適宜行っていく。	地震等の災害に備え、非常食や災害対策服、医療資機材等を定期的に購入し、防災資機材の計画的な整備に努める。また、実災害を教訓として、備蓄品の見直しを適宜行っていく。	地震等の災害に備え、非常食や災害対策服、医療資機材等を定期的に購入し、防災資機材の計画的な整備に努める。また、実災害を教訓として、備蓄品の見直しを適宜行っていく。	地震等の災害に備え、非常食や災害対策服、医療資機材等を定期的に購入し、防災資機材の計画的な整備に努める。また、実災害を教訓として、備蓄品の見直しを適宜行っていく。
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている
所管部署	行政管理部 防災危機管理課	行政管理部 防災危機管理課	行政管理部 防災危機管理課	行政管理部 防災危機管理課
事業種別	非常食や医療資機材等の消費期限等に合わせ適切に購入し、防災資機材の整備に努めた。	非常食や医療資機材等の消費期限等に合わせ適切に購入し、防災資機材の整備に努めた。	これまでの防災資機材や備蓄品の補充、入替に加え、避難所における感染症対策用の備蓄品の整備に努めた。	非常食や医療資機材等の消費期限等に合わせ適切に購入し、防災資機材の整備に努めた。
4か年事業費計(単位:千円)	96,000			

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

## 7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 3年度		R 4年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 防災会議運営事業	20		119,000	114,922	118,000	防災会議及び地震部会運営	A	
2 防災意識啓発事業	20		63,521,000	30,046,411	55,669,000	市民の防災意識を向上させるとともに、防災関係機関の災害対応能力の向上を図る。	A	
3 地域防災計画策定事業	10		8,800,000	8,800,000	12,540,000	国による法律改正や都の防災計画の修正にあわせ、府中市地域防災計画を修正する。	A	
4 危機管理対策推進事業	10		139,000	0	139,000	国民保護事態等危機における態勢について整備を進める。	B	1
5 大規模災害時支給・貸付事業	10		19,566,000	0	19,566,000	災害救助法適用の大規模災害が発生した場合、災害弔慰金等の支給や災害援護資金の貸付を行う。	B	1
6 被災建築物応急危険度判定事業	30		18,000	0	36,000	東京都防災ボランティア登録者による連絡会及び模擬訓練の実施	A	
7 災害対策用設備維持管理・整備事業	20		162,525,000	90,266,802	167,204,000	災害が発生した際、応急対策等を行う上で必要となる施設・資器材等の維持管理・整備を行う。	B	1
8 災害見舞金等支給事業	30		570,000	340,000	570,000	火災等で被災した方に災害見舞金又は弔慰金を支給する。	B	1
9 緊急災害対策事業	30		27,000	0	27,000	大規模災害発生後の緊急災害対策として、公共施設等の各種復旧対策を実施する。	B	1
10 防災資材等整備事業	30		37,487,000	27,968,152	53,149,000	大規模災害や火災に備え、食料や医療資材、街頭消火器等の防災用資材を整備する。	B	1
11 火災共済関係事業	30		6,200,000	0	6,200,000	火災等により被害を受けた方を互助救済するための火災共済事業の運営を行う。	D	2
12 中央防災センター管理運営事業	30		6,218,000	6,393,571	6,636,000	府中消防署と合築の中央防災センターの施設管理等を行う。	B	1
13 水防・防災ステーション管理運営事業	30		2,224,000	2,055,336	2,273,000	府中市水防・防災ステーションの維持管理を行う。	B	1
14 国土強靱化地域計画策定事業	10		0	0	0	府中市国土強靱化地域計画を策定する。	B	1
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			307,414,000	165,985,194	324,127,000			

# 施策評価シート

記載年月	令和4年9月
対象年度	令和3年度

## 1 施策の名称・めざす姿

施策名	037	消防力の充実				
総合計画	基本目標	安全で快適に暮らせる持続可能なまち（生活・環境）			主担当部課名	行政管理部 防災危機管理課
	基本施策	06	災害対応能力の向上			
めざす姿	市民一人ひとりが日頃から火災防止に心掛けています。 また、各種災害に迅速・的確に対応できる消防力を確保することにより、火災や地震、風水害などの災害から市民の身体、生命及び財産への被害が最小限に抑えられています。					

## 2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	2,821,551,000	2,846,289,000	2,818,506,000	2,866,839,000	2,804,582,000	2,868,676,000
国庫支出金	0	0	0	542,000	0	0
都支出金	49,300,000	57,500,000	46,800,000	38,000,000	38,000,000	11,000,000
市債	49,500,000	49,500,000	0	36,100,000	0	0
その他	0	0	45,000,000	51,000,000	37,000,000	38,200,000
一般財源	2,722,751,000	2,739,289,000	2,726,706,000	2,741,197,000	2,729,582,000	2,819,476,000
予算現額	2,799,123,000	2,829,940,000	2,812,155,000	2,866,939,000	2,859,316,000	0
決算額	2,794,700,373	2,820,985,897	2,795,194,774	2,843,098,247	2,840,156,958	0
国庫支出金	0	0	0	261,000	0	0
都支出金	37,534,000	55,901,000	45,181,000	12,391,000	9,200,000	0
市債	48,500,000	49,200,000	0	36,100,000	0	0
その他	0	0	0	43,000,000	0	0
一般財源	2,708,666,373	2,715,884,897	2,750,013,774	2,751,346,247	2,830,956,958	0
執行率	99.8	99.7	99.4	99.2	99.3	0.0
<b>(人件費)</b>						
職員数	4.77	3.72	3.72	3.72	3.40	0.00
職員人件費	36,641,346	29,210,072	29,878,873	28,787,354	26,374,800	0
月額制会計年度任用職員数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
月額制会計年度任用職員人件費	0	0	0	0	0	0
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	1,188,959	1,777,882	1,578,549	1,120,970	1,142,381	0
総コスト	2,832,530,678	2,851,973,851	2,826,652,196	2,873,006,571	2,867,674,139	0

## 3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
1,000世帯当たりの火災発生件数	0.9 件	実績	0.52	0.47	0.31	0.37	0.62
		達成率	119.2	131.9	200.0	167.6	
消防団員の定員充足率	99 %	実績	97.8	95.9	96.9	97.6	100
		達成率	97.8	95.9	96.9	97.6	
火災による死者数	1 人	実績	0	2	3	4	0
		達成率	-	0.0	0.0	0.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

### 指標の分析

火災については、引き続き、市民の身体、生命及び財産への被害が最小限に抑えられるよう、府中消防署及び府中市消防団と連携を図り、地域の防災訓練等を通じて、市民の防火防災意識等の啓発に努めていく。  
また、消防団員の定員充足率については、継続して欠員が生じていることから、引き続き定員の充足に努めていく。

## 4 施策の進ちょく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちょく状況	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調	目標達成に向け順調に進ちよくしている	やや遅れているが、概ね順調
達成できている点	消防団の資質向上と消防活動の充実を図るため、東京消防庁と連携のもと、種々の活動に取り組むことにより、火災の発生及びその被害を引き続き抑制することができた。	府中市消防団及び東京消防庁と連携して防火・防災活動に取り組み、火災の発生及びその被害の抑制を図ることができた。	府中市消防団及び東京消防庁と連携して防火・防災活動に取り組み、火災の発生及びその被害の抑制を図ることができた。	府中市消防団及び東京消防庁と連携して防火・防災活動に取り組み、火災の発生及びその被害について引き続き抑制することができた。
達成できていない点	消防団員の定員充足率が減少傾向にある。	消防団員の定員充足率が減少傾向にある。	消防団の定員充足率が改善した。	消防団員の定員充足率が若干改善したものの、ほぼ横ばい傾向にある。

## 5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
<p>火災を予防するため、春と秋の火災予防運動を通じて、市内各地で火災予防の意識啓発に努めるとともに、府中市災害防止協会の協力を得て、広報、啓発活動などを積極的に展開しました。</p> <p>また、街頭消火器や消火栓などの消防水利等の維持管理を行ったほか、地域防災センターの維持改修工事等を実施し、消防施設の維持保全を図りました。</p> <p>府中市消防団の活動を支援するため、火災出動に伴う緊急召集メール配信を行うなど、消防団活動の支援を行いました。</p>
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
<p>近年、非常備消防を担う消防団員の市外勤務者や被雇用者が増加していることなどにより、団員の確保が難しくなっている。また、災害活動に必要な装備や車両を含めた資器材を適切に配備する必要がある。</p>
今後の展開
<p>東京消防庁（東京都）に委託する「常備消防（府中消防署（本署）・4出張所体制）」と府中市消防団（本団・18個分団体制）による「非常備消防」により、消防・防災体制を整えています。</p> <p>特に「非常備消防」を担う府中消防団は地域防災力の中核として欠くことのできない存在であることから、消防団活動の更なる充実に向けて、府中消防署と連携し、今後も引き続き、その活動に必要な支援を図ります。</p>



## 6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
広域的消防連携事業	常備消防における消防事務を委託する。また、消防委託事務に伴う三多摩地区の常備消防運営に関する都の消防計画について都知事に意見を具申し、消防行政の円滑な運営と消防力の強化に努めていく。	常備消防における消防事務を委託する。また、消防委託事務に伴う三多摩地区の常備消防運営に関する都の消防計画について都知事に意見を具申し、消防行政の円滑な運営と消防力の強化に努めていく。	常備消防における消防事務を委託する。また、消防委託事務に伴う三多摩地区の常備消防運営に関する都の消防計画について都知事に意見を具申し、消防行政の円滑な運営と消防力の強化に努めていく。	常備消防における消防事務を委託する。また、消防委託事務に伴う三多摩地区の常備消防運営に関する都の消防計画について都知事に意見を具申し、消防行政の円滑な運営と消防力の強化に努めていく。
	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている
	所管部署	所管部署	所管部署	所管部署
	行政管理部 防災危機管理課	行政管理部 防災危機管理課	行政管理部 防災危機管理課	行政管理部 防災危機管理課
	事業種別	事業種別	事業種別	事業種別
	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業
4か年事業費計(単位:千円)	4か年事業費計(単位:千円)	4か年事業費計(単位:千円)	4か年事業費計(単位:千円)	
10,400,000	10,400,000	10,400,000	10,400,000	
消防団活動支援事業	消防団の規律厳正な行動と平素練磨した消防技術を披露することにより、消防活動に対する市民の認識と信頼を深めていく。また、消防団の資質向上と消防活動の充実を図る。	消防団の規律厳正な行動と平素練磨した消防技術を披露することにより、消防活動に対する市民の認識と信頼を深めていく。また、消防団の資質向上と消防活動の充実を図る。	消防団の規律厳正な行動と平素練磨した消防技術を披露することにより、消防活動に対する市民の認識と信頼を深めていく。また、消防団の資質向上と消防活動の充実を図る。	消防団の規律厳正な行動と平素練磨した消防技術を披露することにより、消防活動に対する市民の認識と信頼を深めていく。また、消防団の資質向上と消防活動の充実を図る。
	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている
	所管部署	所管部署	所管部署	所管部署
	行政管理部 防災危機管理課	行政管理部 防災危機管理課	行政管理部 防災危機管理課	行政管理部 防災危機管理課
	事業種別	事業種別	事業種別	事業種別
	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業
4か年事業費計(単位:千円)	4か年事業費計(単位:千円)	4か年事業費計(単位:千円)	4か年事業費計(単位:千円)	
480,000	480,000	480,000	480,000	
消防団ポンプ車更新事業	消防ポンプ車が経年劣化により走行不能及び操作不能になる前に更新を行う。	消防ポンプ車が経年劣化により走行不能及び操作不能になる前に更新を行う。	消防ポンプ車が経年劣化により走行不能及び操作不能になる前に更新を行う。	消防ポンプ車が経年劣化により走行不能及び操作不能になる前に更新を行う。
	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている
	所管部署	所管部署	所管部署	所管部署
	行政管理部 防災危機管理課	行政管理部 防災危機管理課	行政管理部 防災危機管理課	行政管理部 防災危機管理課
	事業種別	事業種別	事業種別	事業種別
	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業
4か年事業費計(単位:千円)	4か年事業費計(単位:千円)	4か年事業費計(単位:千円)	4か年事業費計(単位:千円)	
110,000	110,000	110,000	110,000	

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

## 7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 3年度		R 4年度	事務事業の概要	事務事業評価/総合評価	
			当初予算額	決算額	当初予算額			
1 広域的消防連携事業	20		2,555,735,000	2,615,313,000	2,615,313,000	東京消防庁への消防事務委託	B	4
2 消防団活動支援事業	30		126,459,000	109,855,348	129,358,000	消防団が行う各種活動に対する支援	B	1
3 消防施設維持管理・整備事業	30		121,848,000	114,716,410	123,355,000	消防水利標識、消火栓、防火貯水槽その他の消防施設及び地域防災センターの維持管理等	B	1
4 消防団広域連携事業	30		540,000	272,200	650,000	三多摩地区をはじめとする都内消防団の相互連携協力	B	1
5 消防団ポンプ車更新事業	30		0	0	0	府中市消防団消防ポンプ自動車の更新	B	1
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			2,804,582,000	2,840,156,958	2,868,676,000			